

2026

6/21
SUN

無料上映会

映画『大きな家』
 監督・編集
 竹林亮



密着したのは、
 児童養護施設の“ふつう”的日常。

「14歳の家」「MONDAYS」

監督・編集：竹林亮 企画・プロデュース：齊藤工

主題歌：ハンバート ハンバート「トンネル」SPACESHOWER MEDIA

プロデューサー：福田文香 山本妙 永井千鶴 竹林亮 音楽：大木寛雄 撮影：幸前進之 録音：大高真吾 音響効果：西川真

編集：小林謙 佐川正弘 利毛龍平 カラリスト：平田鶴 制作統括：福田文香 宣伝プロデューサー：永井千鶴 堀井美月 宣伝：富永徹 夏生さえり 石倉一誠 大島育雷 同郷フミ

イラスト：エイドリアン・ホーガン スチール撮影：筒部裕介 遊学：大原大次郎 パブリシティ：小野真子 袋奉舞：山田七海

配給：PARCO 製作：CHOCOLATE bighome-cinema.com © CHOCOLATE

配信・レンタルは予定していません。ぜひ劇場でご覧ください。

監修
大正町
和歌山県立人日本文化振興会

後援

齊藤工
竹林亮

会場

上富田町文化会館 文化ホール

和歌山県西牟婁郡上富田町朝来758-1

お問い合わせ

フォスタリング機関 里親支援センターほっと
0739-34-2735 和歌山県田辺市城山台5-5

参加無料 / 事前申込制

応募締切 6月14日(日) 定員 250名

QRコードを読み込み、フォームよりお申込みください。

URL | <https://hot-kinan.com/form/okie/> ※定員になり次第、受付終了となります。



大きな家

映画『大きな家』について

ここは、東京のとある児童養護施設。子どもたちは親と離れ、血の繋がりのない他の子どもや職員と日々を過ごしています。両親への想い。生活を身近で支える職員との関係性。学校の友だちとの距離感や、施設を出たあの暮らし。家族とも他人とも言い切れないつながりの中で育つうちに、子どもたちの葛藤はさまざまに変化していきます。

何を思い、何に悩み、何を受け入れてどう大人になっていくのか。惑いながらも確かに成長していく子どもたちの姿と、それをやさしく包みこむあたたかな眼差し。映っているのは決して特別な事件などではなく、些細だけれど大切な日常の景色です。観終わった時、きっとあなたは彼らだけでなく自分自身が歩んできた道のりをも肯定したくなる。そして“ふつう”が少しだけ広がり、明日をまた生きていく勇気をもらえる123分です。

タイトル：大きな家
監督：竹林亮
企画・プロデュース：齊藤工
配給：PARCO
製作：CHOCOLATE Inc.
主題歌：ハンバート ハンバート「トンネル」
(SPACE SHOWER MUSIC)
上映時間：123分
企画製作：CHOCOLATE Inc.

映画『大きな家』上映会開催にあたって

私たちの住む紀南地域にも、家庭で暮らすことが難しくなり、社会的養護のもとで生活している子どもたちがいます。けれど、そのこと自体があまり知られていないために、想像や先入観が先に立ち誤解や不安につながってしまうこともあります。実際の児童養護施設には、当たり前の日常があり、子どもたちを支える大人の関わりと愛情があります。

映画『大きな家』は、こどもたちのごく「ふつう」の日常を記録した物語です。社会的養護には、施設という形も、里親という形もあります。どちらが正しいという話ではなく、こどもが育つための「支えのかたち」がいくつもあること。その選択肢が地域に自然に受け入れられていくために。まずは知ることから、一緒に始めたいと思っています。

開催日時 2026年6月21日(日)

会場 上富田町文化会館 文化ホール
[〒649-2105 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来758-1]

開場 12:30
紀南里親支援連絡会 13:00
「大きな家」上映会 13:30

駐車場 250台(文化会館正面駐車場/上富田役場駐車場)
※お車でお越しの際は指定の駐車場へ止めていただき、近隣スーパーなどへの駐車はご遠慮ください。

お問い合わせ

0739-34-2735

フォスタリング機関
里親支援センターほっと
〒646-0217 和歌山県田辺市城山台5-1

参加無料 / 事前申込制

応募締切 2026年6月14日(日)

右のQRコードを読み込んで、フォームより
お申込みください。

URL | <https://hot-kinan.com/form/okie/>
※定員になり次第、受付終了となります。

